

1. 認知症に関する相談窓口

①地域包括支援センター

地域にある高齢者の総合相談窓口です。保健師・看護師・社会福祉士等が様々な関係機関と連携し、認知症をはじめ、介護や福祉に関する様々な相談に応じます。



	電話番号	担当地域
気仙沼市中央地域包括支援センター	22-6600	気仙沼
松岩・新月地域包括支援センター	24-2820	新月・松岩
階上・面瀬地域包括支援センター	25-8481	面瀬・階上
鹿折・唐桑地域包括支援センター	25-9755	鹿折・唐桑
本吉地域包括支援センター	31-1052	本吉
大島地域包括支援センター	25-8570	大島

②認知症疾患医療センター

認知症専門医療の提供と介護サービス事業者との連携を担う中核機関として宮城県が指定した医療機関です。 **※相談・診療は完全予約制です。**

認知症疾患医療センター（三峰病院内）	23-1211
--------------------	---------

③認知症サポート医のいる医療機関

かかりつけ医への研修・助言をはじめ、地域の認知症に係る医療体制の中核的な役割を担う医師（認知症サポート医）がいます。

光ヶ丘保養園	22-6920
--------	---------

④ケアマネジャー（居宅介護支援事業所）

自宅で介護サービスを利用するためには、居宅介護支援事業所のケアマネジャーが作成するケアプランが必要です。

ご本人の身体の状態や生活状況に合わせてどのような介護サービスを利用するとよいかを、本人・家族と相談しながら考えます。

介護保険の申請の手続きもお手伝いします。 **P10**



⑤かかりつけ医

日常的な診療や健康管理等を行う、身近なお医者さんのことを「かかりつけ医」と言います。

普段の様子をよく知っている「かかりつけ医」は、認知症診断や治療についての相談にも応じてくれます。

診断が困難な場合や精神的な症状が強い場合は、専門医へ紹介することもあります。その場合、これまでの病気や飲んでいる薬など、今後の治療に重要な情報も専門医に正しく伝わりますので、いつも診察を受けてる「かかりつけ医」に相談することが大切です。

受診時にかかりつけ医に伝えたいこと



- いつごろから、どんな症状が出てきたのか？
- 毎日なのか、たまになのか、どのくらいの頻度か？
- 現在は、どんな症状があって困っているのか？

認知症の人は、ご家族以外によそ行きの顔を見せることが多いようです。ご家族にしか分からない症状も多いので、日ごろの様子をしっかりとお伝えください。メモに書いて持参するのも良い方法です。

⑥まちかど相談薬局

薬局は、お薬や体調のことはもちろん、心配ごとや知りたいことなど、いつでもご相談いただける、身近な窓口です。介護・認知症についてもお話を聞くことができます。

かかりつけの薬局の薬剤師にお気軽にご相談ください。

※このステッカーの貼ってある薬局が目印です。



気になることがあったら、早めに相談しましょう。相談を受けた機関では、関係機関と連携をとりながら、心配事を解決する方法を一緒に考えます。

お近くの相談窓口に、お気軽にご相談ください。